

議員研修

令和6年度市町村政研修会に参加

■令和6年8月1日（木） 13:30～

■講演①：「震災時の対応・危機管理について」

講師：関西大学特別任命教授 社会安全研究センター長 かわた よしあき 河田 恵昭 氏

■講演②：「地域経済とレジリエンス～持続可能で幸せな鹿児島へ！～」

講師：大学院大学至善館教授 幸せ経済社会研究所所長 えだひろ じゅんこ 枝廣 淳子 氏



震災時の対応や危機管理の基本、効果的な危機管理について、阪神・淡路大震災や東日本大震災、熊本地震、能登半島地震等の事例をもとに学び、今後直面する可能性のある南海トラフ巨大地震時の課題や対応について考えを深めました。

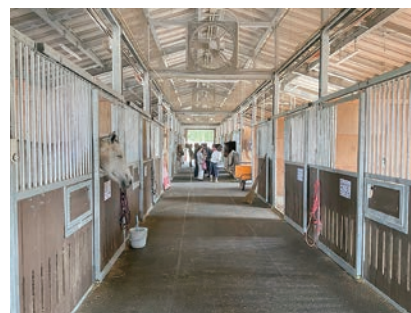
地域経済とレジリエンスについては、持続可能な未来に向けて、新しい経済や社会の在り方、幸福度、レジリエンス（しなやかな強さ）を高めるための考え方や事例について学びました。

北海道空知郡南幌町議会の視察研修

S K L V（南九州畜産獣医学拠点）を視察研修

■令和6年10月10日（木）

北海道空知郡南幌町議会の議員6名及び議会事務局職員1名が、企業版ふるさと納税に関する視察研修のため、S K L V（南九州畜産獣医学拠点）を訪れました。



台湾屏東県里港郷訪問団来市

台湾屏東県里港郷との交流促進

曾於市と台湾の屏東県里港郷は、令和5年5月に国際交流促進覚書を締結しています。

■令和6年10月17日（木）



歓迎レセプション

写真右 / りん めんけん 林 綿顯 郷民代表会主席（議長）

写真左 / さこ すげお 迫 杉雄 議長

里港郷の郷長をはじめとする訪問団の方々が曾於市を訪れ、交流を深めました。

お互いの社会・産業・教育・文化などの実情や相互理解を深めるため、昨年度より訪問調査が始まっており、今回、里港郷の訪問団を歓迎し、さらに交流が発展しました。

鹿児島伝統の遊びである「なんこ」を行い、親睦を深めました。

「なんこ」は対戦者2人が向かい合い、10cm程の木の棒（なんこ棒）を3本後ろ手に持って座り、片手に1本～3本持って互いに前に出し、2人の合計を当てあうゲームです。

里港郷と曾於市それぞれの代表者が勝負し、白熱した試合を繰り広げました。



「なんこ」大会